

木造都市研究会 木愛の会 主催

木の連歌

シリーズ part24

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、提案など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員募集中。

<http://www.kiainokai.net/>

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌方式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回は2015年の谷篤子氏（ウィーン工科大学）の講演にはじまり、前回の立松昌朗氏（合同会社かやすけ／西垣林業）、増田理子氏（名工大）など「木と建築」に関わる多くの優れた建築家や研究者、実務者をお招きしてきました。

第24回目となる今回は、名古屋に事務所を移転した野田明宏氏（合同会社 KISUI SEKKEI）に木造建物に関する思いや設計手法についてご講演頂きます。

学生・会員外の方を含め、是非ご参加ください。

清水秀丸（椋山女学園大学）

2025年5月15日（木）
18:30～20:00

ソーネおおぞね
1階 ソーネホール

参加申込先 Google Forms より
[https://docs.google.com/forms/d/1OliH8PTzSe0NcTwJf4](https://docs.google.com/forms/d/1OliH8PTzSe0NcTwJf4Vfb78FaMRJ_9uBm9ASlkAKyBw/)

Vfb78FaMRJ_9uBm9ASlkAKyBw/

定員 30名

（申込期限：5月9日）

参加費 学生・会員：無料

一般：1000円



申込メールが開きます

合同会社 KISUI SEKKEI
（旧住まい・まちづくりデザインワークス）

野田 明宏 氏

まちを象る建築

タイムスケジュール

18:00 受付開始

18:30-19:30 野田明宏氏 講演会

19:30-20:00 ディスカッション

地方中心市街地、木造密集市街地、昭和の大規模団地など、課題が明確にありながらも、多くの地域では具体的なプロジェクトに結びつけることが出来ずにいます。一方でその様な既成市街地には、培われてきた歴史文化・人・思い等が溢れており、その様な無形の資源を有形にしていくプロセスが求められています。我々建築に携わる人材がそこに対して、どんな役割を担っていけるのか、共に考える機会とします。

